

(3) 調査員のコメント

(資料提供: 目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) 決まった仕事を継続している。後継者不在で高齢でもあり、廃業も検討している。
(プラスチック板金 0名)
- (2) コロナ禍の影響も下火になりつつあり、事業拡大のために支援できるよう尽力する。
(貴金属加工 2名 パート1名)
- (3) 原材料価格の高騰を商品価格に転嫁できている。
(車両用電気部品加工 4名 パート3名)
- (4) 半導体不足で売上減少したが、来期は回復予定。
(省力機械製作 0名)
- (5) 受注に波があり、繁忙期は残業が多くなり経費が増加してしまう。
(ライニング製造 20名)
- (6) 価格交渉を行い利益確保。仕入値が今後も上昇すれば利幅が減少する。
(トランス製造 15名)
- (7) 売上は昨年度と比べて横ばい。
(トランク製造 1名)
- (8) 利益を確保できる先の選定を行っている。
(工業用ヒーター製造 17名 パート3名)
- (9) 現在も業況は変わらず横ばい。
(合成樹脂 3名)
- (10) 業況に特に変わりはない。
(計測器部品製造 1名)
- (11) 材料高騰により仕入費用が増加している。
(ソレノイド等電子部品製造 5名)
- (12) 現状維持を目標にしている。
(ろ過器製造 2名 パート1名)
- (13) 同業者が減少しており、大変な業種だと感じている。
(螺子製造 3名)
- (14) 売上は昨年と比べて増加しており、好調を維持したい。
(紙器、パッキング抜型製造 3名)
- (15) 引き続き支援していく。
(通信機器製造 9名)
- (16) 物価高騰等続いており、引き続き積極的に支援していきたい。
(製餡業 20名)
- (17) 売上、利幅は問題無いが、人材の高齢化が激しいため若い人を採用したい。
(計測器製造 9名)
- (18) 賃収入は安定している。現状維持。
(船舶部品製造 3名)
- (19) 受注自体は増えてきたので、売上の回復が見込める。
(印刷業 3名)
- (20) 下期に入りオフィス向け需要が思った程増えず、利益確保に注力している。
(合成樹脂加工 6名)
- (21) 人手不足によりなかなか売上が上がらない。
(通信機部品製造 6名 パート7名)
- (22) 後継者に対する引継ぎも順調に行われている。
(金型製造 3名)
- (23) 仕入価格の上昇はあるが、販売価格に反映させるのは難しい。
(豆腐の製造販売 2名)

【卸売業】

- (1) 仕入価格上昇も価格転嫁により利幅の縮小を抑えている。取引先も価格の上昇に慣れてきた。
(木材卸売販売 3名)
- (2) 木材価格が高騰したままであり、経費削減する。
(材木販売・卸 3名)
- (3) 新しい取引先を増やすようにしている。
(プラスチック材料卸 1名)
- (4) パートを募集しているが、応募が無い。
(包装資材卸売及び小売 0名)

(5) 仕入値が上がるも価格転嫁できず。同業他社の廃業が多く新規顧客は増えている。

(ダンボールパッケージング 5名)

(6) 一定の来店がある。若干の値上げを実施。

(包装用品販売 2名)

【小売業】

(1) コロナ禍が落ち着き、お祭りも行われ、一時的な売上増加があった。

(コンビニエンスストア 17名 パート45名)

(2) 売上減少しているが、寒くなるにつれ需要が高まる見込み。

(茶・海苔小売 3名)

(3) 売上回復傾向にあり、今後も上昇していく見通し。

(生花・園芸用品販売 4名)

(4) 税率の上昇により業況厳しい。

(たばこ販売 1名)

(5) 以前と比べて現金取引が減少し、月末の資金繰りが少々不安。

(パン製造販売 4名)

(6) 米価が上がっているが、宣伝や売り方を工夫している。

(米穀小売 3名)

(7) 撤退する取引先が多い。仕入先も販売先も新規開拓をしなければならない。

(機械工具販売 1名)

【サービス業】

(1) 利幅が小さく、収益の確保が厳しい状況。

(美容院 62名 パート11名)

(2) 顧客の需要を取り込み売上を確保している。

(自動車整備・販売 63名 パート6名)

(3) 地元固定客がおり、売上は安定。

(美容 64名 パート1名)

(4) 地元固定客を掴んでおり、売上は安定している。

(理容業 65名 パート2名)

(5) 料金変更せず、常連顧客で売上確保。今後もスタイルを変えず営業を継続する。

(理容業 66名 パート2名)

(6) 常連客の高齢化で顧客数の減少が見込まれる。

(理容業 67名 パート3名)

(7) 引き続き支援していく。

(理容業 71名 パート2名)

(8) 地元客の来店頻度が減少し売上も減少。新規顧客の獲得に努める。

(理容業 75名 パート1名)

【建設業】

(1) 従業員が1名退職したため新規採用予定。

(建設業 1名)

(2) 地元中心の営業。今後も同様の推移が見込まれる。

(建築工事 2名)

(3) 売上・収益とも前期比で微減。引き続き人手不足で人材確保が課題。

(総合建設業 42名)

(4) 見積依頼は多いが受注率が低いため販売強化に努めている。

(塗装業 2名)

(5) 受注減少も販売価格は上がっている。材料価格高騰も仕入価格は変わらず。

(総合建設 3名)

(6) 今後、物価状況を見ながら案件をこなしていく。

(土木 5名)

(7) 物価動向も確認しながら案件をこなしていく。

(総合建設 2名)

(8) 人手不足の影響が大きく、人件費等に大きな経費が必要となっている。

(塗装 8名)

(9) 材料価格は高騰しているが、価格に転嫁できている。

(建築 2名)

(10) 売上は安定している。今後も資金繰り等支援していく。

(建設 4名)

【不動産業】

- (1) 管理費を引き上げ、売上も若干増加。今後も地元中心に営業する。

(不動産仲介 5名 パート2名)